

## 「第10回おた研究・開発フェア ONLINE」の 開催結果について

### 1 目的及び概要

大学等研究機関や企業のもつ最先端の技術シーズを展示し、来場する大田区企業の技術革新や新産業分野への参入などイノベーションに結びつける。新型コロナウイルス感染防止対策として初めてオンラインによる開催とした。

- (1) 会 期：令和2年10月22日（木）から23日（金）まで
- (2) 会 場：特設ウェブサイト <https://www.pio-ota.jp/ota-r-and-d-fair/10/>
- (3) 主 催：大田区、公益財団法人大田区産業振興協会
- (4) 後 援：地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター  
一般社団法人大田工業連合会  
株式会社日刊工業新聞社
- (5) 出展者数：76社・団体
- (6) 来場者数（ログイン者数）：1,852名（22日：1,150名 23日：702名）

### 2 研究開発特別講演（オンライン配信）

- (1) 日 時： 10月22日（木）13時15分から14時15分まで  
テーマ： バーチャルエンジニアリングがもたらす製造業の大変革  
講 師： 東京電機大学非常勤講師 博士(工学)機械学会フェロー  
内田 孝尚 氏  
視聴者数：323名
- (2) 日 時： 10月23日（金）13時15分から14時15分  
テーマ： 量子コンピュータの実用化で世界が変わる  
講 師： 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)  
社会基盤センター イノベーション推進部  
先端リサーチグループ 主任 鷲見 拓哉 氏  
視聴者数：420名

### 3 その他

初日の研究開発特別講演は、機器の不具合等により音声聞こえない等のトラブルが発生したことから、修正措置を行った後に再度配信を行いました。2日目はトラブルの発生なく無事に実施することができました。

以上